

「楽しもうロータリー・広げよう奉仕の輪」



国際ロータリー第 2750 地区 多摩中グループ

東京昭島中央ロータリークラブ

2012 年(平成 24 年)9 月 12 日(水)
第 1093 回 例会報告

TOKYO AKISHIMA-CHUO ROTARY CLUB.

事務局 〒196-0034 東京都昭島市玉川町 3-10-1 ヒルパークハイツ 1F TEL 042-544-1001 FAX 042-544-1002

●本日の司会 (本田 征勇 SAA)

●開会点鐘 (柴田 康好会長)

●ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

●本日のお客様



東京立川ロータリークラブ 安藤 明義様
東京立川ロータリークラブ 榎戸 岩雄様
東京立川ロータリークラブ 豊泉 幸夫様

衣装デザイナー 時広 真吾様

昭島青年経営者クラブ 中野様・佐藤様・高橋様

●会務報告 (柴田 康好会長)

9 月 13 日に第 4 回多摩中グループ協議会へ私と荒川幹事で出席いたします。議題は多摩中グループ親睦ゴルフについてとガバナー月信の担当クラブについてです。

●幹事報告 (伊藤 満雄副幹事)

9 月 6 日(木) 米山記念奨学委員会・第 3 回委員長会へ前澤地区米山増進委員長に出席していただきました。

●ご案内 (昭島青年経営者クラブ様)



まずは、今回の秋季セミナーに協賛いただいた企業の皆様へ感謝申し上げます。

この度、「経営者として我々が今、出来る事」～元気の源を昭島から～と題しまして、特別

講師として渡邊美樹氏をお招きしてセミナーを開催いたします。10 月 12 日(金) 18:30 より、フォレスト・イン昭島にて開演いたします。入場は無料で先着 800 名のプレミアムチケット制となっておりますので、多くの方のご参加をお願いいたします。

●卓話「デザイナーがアドバイスする着こなしテクニック」

衣装デザイナー 時広真吾先生

★講師紹介(山中 幸子会員)



時広先生は、山口県ご出身で東京の大学を卒業後、ジャーナリストやスタイリストを経て、現在衣装デザイナー、演出家、詩人、パフォーマーとして多方面でご活躍されております。国内はもとよりヨーロッパ五カ国のシェイクスピアフェスティバルなどにも招聘され、今夏はマレーシアから衣装デザインを依頼されるなど海外でもご活躍されております。



私は、最初から衣装デザイナーを目指してきたわけではございません。元々はジャーナリストをやっておりましてパリやロンドンの現地取材並びに、能や歌舞伎など様々な文化芸術にたいする取材を行っておりました。その後、フリーになった時にあるプロデューサーからオペラの衣装をやってみないかと言われて、そのまま今に至っております。今は衣装デザインだけではなく、舞台の演出なども頼まれてやっております。

今日はどうしたらお洒落になるかということをお話するのはやめようと思います。それは、先程から皆様のお食事の様子などを拝見しておりまして感じたのは、特に男性は基本だけしっかり押さえておけば、あとは顔つきで勝負していただければ良いかなと思ったからです。ある方が、人間としての味が出てくるのは 60 歳からだとおっしゃいました。そこまで生き抜いてきたというひとつの位置が 60 歳だと思うのです。私が衣装デザイナーを始めたのは 30 歳からですが、才能だけではなくその時の運であったり、家族の問題などで、やりたくてもやれなくなった人もたくさんおります。その中でひとつのことをやり続けてこられたというのは、すごいことなのだこの歳になってやっと思います。そのような事を考えると、今の皆様の姿こそが年齢の中で積み上げられてきたものであるということが言えると思います。

皆様が着ておられるのは、完璧にヨーロッパからきたスタイルです。つまり、着物ではないということです。西洋人は彫りの深い顔と立体の身体を持っています。アジアの日本人は彫りも深くはなく、身体も華奢です。そのような人々が西洋の服を着ているということは、我々は大きな時代の流れの中に生きているということになり

ます。その中でそれをいかに自分のものにしていくかが問題になります。

私はファッションデザイナーではなく衣装デザイナーです。この違いは、ファッションデザイナーは不特定多数の人達に服を売る事です。それは時代を映しています。衣装デザイナーはひとつのテーマのもとにデザインをします。予算がありますから、売れる売れないという考えは必要のないものです。テーマの中でオリジナリティをいかに持たせるかが絶対的な使命です。50歳を超えてやっと、時広の世界で仕事をしてくださいと言われるようになりました。オリジナルである、代わりがないということがこの世界では絶対に必要なわけです。ただ、私はオリジナルにしようと思ってやってきたわけではなく、自然とこのようになりました。命懸けでやってきたことは事実ですが、そのような意味では幸せなのかもしれません。



★謝辞（平畑 秀東会長エレクト）



●ニコニコBOX発表（指田 裕士親睦委員）



◎東京立川ロータリークラブ

安藤 明義様 榎戸 岩雄様 豊泉 幸夫様
本日はお世話になります。宜しくお願い致します。柴田会長・荒川幹事のご活躍をご祈念いたします。

◎柴田会長

時広先生卓話楽しみにしております

・伊藤会員

時広先生、本日の卓話ありがとうございます

・中野会員

立川ロータリークラブ榎戸様、安藤様、豊泉様、ようこそおいで下さいました。時広先生、本日はよろしくお願ひします。

・山中幸子会員

時広先生の卓話を楽しみにしております。宜しくお願ひいたします。

・山中秀一会員

本日卓話の時広先生宜しくお願ひ致します。立川RC豊泉さん榎戸さん安藤さんようこそいらっしゃいました。

●出席報告（鈴木 栄出席委員長）

会員数 46名 出席義務会員 44名
本日の出席 33名（メイクによる出席者数を除く）

●委員会報告（曳地 義正国際奉仕委員長）

昨日、FAXにてお知らせしましたが16日（日）子ども用車椅子整備がありますので、参加をよろしくお願ひいたします。

●次週例会予定（工藤 開光プログラム委員長）

9月19日（水）クラブ協議会「ガバナー補佐来訪」

●閉会点鐘（柴田 康好会長）